

## 三菱オゾン高度浄水処理設備 水質維持に対応した高度浄水処理設備

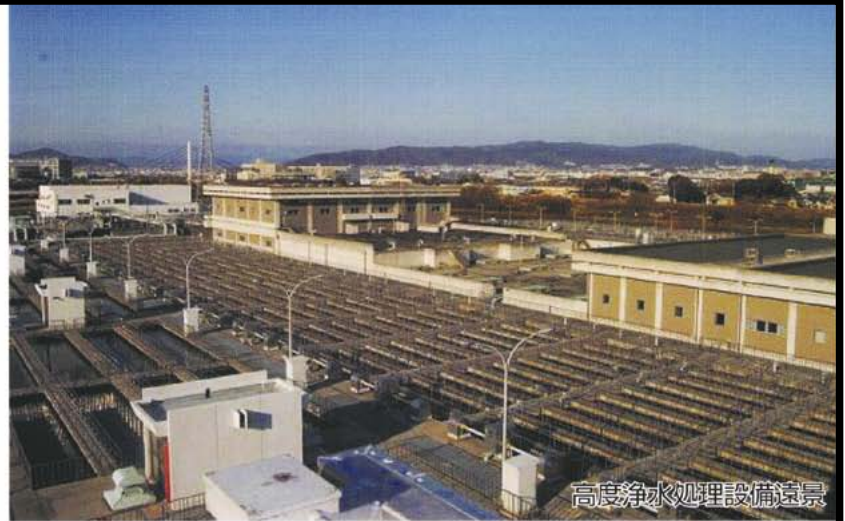
### 阪神水道企業団殿 猪名川浄水場

処理水量：160,000m<sup>3</sup>/日(平成5年度)  
80,000m<sup>3</sup>/日(平成7年度)  
80,000m<sup>3</sup>/日(平成9年度)  
300,000m<sup>3</sup>/日(平成10年度)

処理目的：カビ臭除去

オゾン発生量：10kgO<sub>3</sub>/h×2台(平成5年度)  
10kgO<sub>3</sub>/h×1台(平成7年度)  
10kgO<sub>3</sub>/h×1台(平成9年度)  
12.4kgO<sub>3</sub>/h×3台(平成10年度)

供用開始：平成5年7月



高度浄水処理設備遠景

### オゾンによる 高度浄水処理について

猪名川浄水場は、兵庫県尼崎市の北部に位置し、淀川から送られてきた原水をここで処理し、ポンプ場を経て阪神間の4市（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市）に水の供給が行われています。

湖沼や河川の水質悪化に伴って発生するカビ臭や有機塩素化合物の問題に対応するため、オゾンや粒状活性炭を用いた高度浄水処理設備が導入されています。



オゾン発生装置(12.4kgO<sub>3</sub>/h)



オゾン発生装置(10.0kgO<sub>3</sub>/h)



熱交換器



オゾンヘッド



ポンプ



オゾン散気設備



空気冷却乾燥装置



排オゾン処理装置